



### 「こどもまんなか応援サポーター」とは？

子どもたちが健やかで幸せに成長できる「こどもまんなか社会」の実現に向けた取組に賛同し、子どもたちのために何がもっともよいことかを常に考え、さまざまなアクションに取り組んでいる個人、団体・企業、自治体などのこと。

令和5年度9月補正予算は、こどもまんなか社会の実現に向け、教育や子育て環境のさらなる充実を図るための事業を中心に編成しました。

#### 令和5年度9月補正予算(抜粋)

##### ● 子育て世帯物価高騰対策支援事業費…4億4,532万円

物価高騰の影響を受けている子育て世帯の負担感や不安感を軽減するため、18歳までの子ども1人当たり1万円の支援金を給付。

##### ● 教育・保育給付費負担金…1,274万円

私立の認定こども園および地域型保育事業を利用する家庭の負担を軽減するため、今年10月から第2子保育料半額を完全実施。(税の扶養控除において第2子となる場合、保育料を半額)

##### ● ファミリー・サポート・センター利用促進事業費…80万円

仕事と子育ての両立を支援するため、徳島ファミリー・サポート・センターが利用しやすい環境となるよう、令和6年1月から依頼会員の負担は減額、提供会員の報酬は増額となるよう補助。

##### ● 学校給食費支援事業補助…2,433万円

物価高騰のなか、安定的な学校給食を提供するため、給食材料費の価格高騰分について補助。

##### ● トイレ洋式化スピードアップ事業費…5,341万円

児童生徒・園児が安心して快適に学ぶことができる教育環境を整えるため、トイレ洋式化のスピードアップを実施。



徳島市では、今年4月に発足した「こども家庭庁」による「こどもまんなか社会」の実現に向けた取組に賛同し、6月に徳島市とTokushiy、そして私が、サポーターとして子どもの最善の利益を求め活動する「こどもまんなか応援サポーター宣言」を行いました。

私は、「誰一人取り残さない子育てのまち」を実現するため、市長就任以降、子育て支援の推進と子どもたちが健やかに成長することができる環境整備に取り組んできました。その結果、令和4年4月以降は待機児童ゼロを維持するとともに保育施設での医療的ケア児の受け入れや、学童保育会館の整備、幼稚園の一時預かり時間の延長など、さまざまな環境におかれた子どもたちへの支援も進めてきました。

今年10月からは、対象条件を撤廃し、第2子の保育料完全半額をスタート、令和6年1月からは、子ども医療費助成の対象年齢を18歳までに引き上げるとともに、保護者の皆さまから要望をいただいていた学校トイレ洋式化のスピードアップにも取り組むこととしております。

今後におきましても、市長就任当初の想いを忘れることなく、地域の皆さまの声に耳を傾けながら、子どもと家庭の福祉向上を目指し、「こどもまんなか社会」の実現に取り組んでまいります。

徳島市長 内藤 佐和子

▶ 2面に令和6年度保育所等入所申し込みの情報を掲載



令和6年度

# 保育所・認定こども園の 利用申し込みの受け付けを開始



10月20日(金)

令和6年4月から保育所・認定こども園などの利用を希望する人の申し込みを受け付けます。

**[受付期間]**

10月20日(金)～11月2日(木)

**[対象施設]**

- ▶市立保育所
- ▶市立認定こども園(保育所部分・幼稚園部分)

- ▶私立保育園 ▶私立認定こども園(保育所部分) ▶小規模保育施設
- ▶事業所内保育施設

**[提出書類]**

- ▶申込書(10月16日(月)から各対象施設、ふれあい健康館3階子ども保育課で配布)
- ▶保育の必要性を証明する書類(就労証明書など)

**[受付場所・時間]**

- ▶第1希望の施設＝平日8:30～17:00・土曜日8:30～12:00  
11月下旬以降に面接を実施。

- ▶子ども保育課＝平日8:30～17:00※要予約(10月16日(月)～)。  
申請と同時に面接を実施(子ども同伴)。

※各施設の受け入れ予定人数など詳しくは、お問い合わせください。



**■施設見学**

- ▶市立保育所 ▶市立認定こども園(保育所部分・幼稚園部分)

施設の写真是市ホームページや子ども保育課で閲覧できます。なお、各種感染症拡大防止などの観点から、施設見学をご遠慮いただく場合があります。



- ▶私立保育園 ▶私立認定こども園(保育所部分) ▶小規模保育施設
- ▶事業所内保育施設

各施設に直接お問い合わせください。

**■医療的ケア児を受け入れ(令和6年4月1日入所)**

一部の保育所などでは、医療的ケア(インスリン注射、導尿、経管栄養など)を必要とする児童の受け入れを行います。

**[受付期間]** 10月20日(金)～11月2日(木)

※事前に電話で子ども保育課に面接の予約が必要です。

※予約時に、医療的ケア児の申し込みであることをお申し出ください。

受入施設や要件など詳しくは、お問い合わせください。



**[問い合わせ先]** 各保育施設、子ども保育課 (☎621-5193・5292  
☎621-5036)

※市立幼稚園は11月上旬から申し込みを受け付けます。詳しくは、市ホームページまたは広報とくしま11月1日号をご確認ください。  
※私立認定こども園(幼稚園部分)への申し込みは、各施設に直接お問い合わせください。



## 10月22日(日)は参議院徳島県及び高知県 選挙区選出議員補欠選挙の投票日です



**◆投票日・投票時間**

10月22日(日)7:00～20:00

**◆期日前投票**

用務などで投票日に投票所に行けない人は、下表のとおり期日前投票ができます。

期日前投票所	所在地	期間	時間
徳島市役所本館1階 国際親善コーナー	幸町2-5	10月21日(土) まで	8:30～ 20:00
ふれあい健康館2階 健康相談室	沖浜東2-16	10月16日(月)～ 10月21日(土)	9:00～ 18:00
川内町民会館1階 会議室B	川内町沖島260		
上八万支所1階集会室	下町本丁42		
国府コミュニティ センター1階研修室	国府町府中 59-4		
徳島大学常三島 キャンパス地域創生・ 国際交流会館3階共用室	南常三島町 1-1	10月19日(木)・ 10月20日(金)	10:00～ 17:00
イオンモール徳島4階 ぐるぐる小路内 ※前回の市議選から投票 所を変更しています。	南末広町4-1	10月19日(木)～ 10月21日(土)	10:00～ 19:00

**◆徳島市で投票できる人**

平成17年10月23日までに生まれた人で、令和5年7月4日までに徳島市に住民登録をし、引き続き3カ月以上徳島市に住んでいる人は徳島市で投票ができます。

※7月5日以降に徳島県および高知県内の市町村から転入(住民異動)した人の投票については、旧住所地の市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

**◆選挙のお知らせ**

世帯主宛てに「選挙のお知らせ」はがき(3人連記)を郵送します。各自の部分を取り取り、はがきに記載の投票所(※)へお持ちください。はがきがなくても投票資格があれば投票できますので、投票所で申し出てください。

(※)9月29日以降に市内間で転居した場合、転居前の住所地を区域を含む投票所での投票になりますので、ご注意ください。

**親子で投票に行こう！期日前投票で記念品をプレゼント**

徳島市では、子どもたちに社会への関心を高めてもらうため、親子連れ投票を推進しています。

投票のため、18歳未満の子どもと期日前投票所にお越しいただくと、記念品(お菓子、文房具など)をプレゼントします。ぜひ親子連れで期日前投票にお越しください。

※投票日当日(10月22日(日))は実施していません。

※子どもが投票用紙に候補者名を書くことや投票箱に入れることはできません。



**◆選挙公報の配布**

選挙公報は、10月20日(金)までに各世帯に配布します。届かない場合は選挙管理委員会事務局までご連絡ください。また、市役所、支所、コミュニティセンターにも備えてありますので、ご利用ください。

**◆郵便による不在者投票**

選挙人で身体に重度の障害がある人は、郵便による不在者投票ができます。対象者は次のとおりです。

**[対象者]**

- ①身体障害者手帳を持つ人で▶両下肢、体幹、移動機能障害1級または2級▶心臓、腎臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸障害1級または3級▶免疫、肝臓障害1級～3級
- ②戦傷病者手帳を持つ人で▶両下肢、体幹障害の特別項症～第2項症▶心臓、腎臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓障害の特別項症～第3項症
- ③介護保険要介護状態区分が要介護5の人

**[手続き]**

選挙管理委員会が発行する郵便等投票証明書が必要ですので、早急に申請してください。すでに交付を受けている人は、郵便等投票証明書を添えて、10月18日(水)までに不在者投票用紙を請求してください。



詳しくは市ホームページをご確認いただくか、お問い合わせください。

**[問い合わせ先]** 選挙管理委員会事務局 (☎621-5373 ☎626-4352)













## 徳島城博物館イベント

### 徳島城博物館特別展 「阿波戦国絵巻―細川・三好・長宗我部・蜂須賀―」

戦国時代に阿波の覇権を握った4つの大名家を中心として、乱世から太平の世への変遷を解き明かします。  
【会期】11月26日(日)まで各日9:30～17:00(入館は16:30まで)



【展示解説】10月22日(日)、11月18日(土)各日14:00～15:00

#### ◆関連イベント

#### 記念講演会「三好長慶と將軍足利義輝」

【とき】10月28日(土)13:30～15:00

【講師】天野忠幸さん(天理大学文学部教授)

#### 記念講演会「文化史からみた阿波細川・三好氏」

【とき】11月11日(土)13:30～15:00

【講師】須藤茂樹さん(四国大学文学部教授)

### ミュージアムトーク「阿波戦国史アップデート 講座～過去20年の新成果を90分で～」

【とき】11月19日(日)13:30～15:00

【講師】森脇崇文(同館学芸員)

#### 「観菊茶会」の開催

表千家同門会徳島県支部によるお茶会。

【とき】10月15日(日)10:00～15:00

【参加費】500円※別途入館料が必要。

#### 講談で学ぶ日本史

【とき】11月5日(日)14:00～15:30(13:30受付開始) 【定員】50人(当日先着)

#### 将棋大会「徳島城御城将棋」※要申し込み

江戸城内で行われていた棋士たちの御前対局「御城将棋」にちなむ将棋大会。

【とき】11月26日(日)9:30～16:30

【対象】小学生以上 【定員】32人(抽選)

#### 子どもかるた教室 ※要申し込み

楽しく強くなるかるたのコツを徳島県かるた協会の有段者が指導。

【とき】12月3日(日)・17日(日)・24日(日)各日

13:00～16:00

【対象者】小学3～6年生 【定員】30人(先着)

#### まち歩きwith遊山箱 ※要申し込み

遊山箱を片手に鷺の門から春日神社まで、歴史ある寺社と文化財を歩いて巡る。

【とき】11月18日(土)・25日(土)13:00～15:30(小雨決行)※12:50鷺の門集合。

【定員】各日30人(先着) 【参加費】1,000円

◇ ◇ ◇ ◇ ◇  
【申し込み方法】▶徳島城御城将棋=11月14日(火)(必着)までに往復はがき▶子どもかるた教室=電話▶まち歩きwith遊山箱=電話―で希望するイベント名と〈住所/氏名/電話番号/子どもかるた教室は学校名と学年〉を書いて徳島城博物館へ

【入館料】大人500円、高校・大学生300円、中学生以下無料

【問い合わせ】徳島城博物館(〒770-0851 徳島町城内1-8 ☎656-2525 ☎656-2466)



## ふらっと徳島 歴史と文化財めぐり 第15回 新御蔵―藩士の暮らしを支えた役所―

新御蔵とは、江戸時代の初めの寛永12(1635)年頃に城下町徳島に設けられたとされる徳島藩の米蔵です。

藩の直轄地の村々から上納された年貢米を納め、藩士の食糧米を支給しました。一般武士や足軽は、扶持米と呼ばれる食糧米の支給を毎月受けたので、家臣の暮らしを支えた役所だったのです。



▲阿波国渭津城下之絵図(点線箇所が新御蔵)

徳島藩の米蔵は、この新御蔵以外に、城山の東麓にあった北御蔵(徳島中央公園のバラ園付近)と、三木郭の南端の長御蔵(旧徳島市文化センター)があり、その面積は、新御蔵が1,794坪、北御蔵は1,180坪、長御蔵が930坪で、新御蔵が最大でした。いずれも藩の米麦を保管しましたが、役割は異にしていました。長御蔵は新御蔵に近接し補助的に働き、北御蔵は藩士から徴収した米を管理、新御蔵は年貢米を収納し藩士に食糧米を支給する米蔵機能の中核を果たしたのです。

新御蔵は、四方の境に敷地を取り囲むように米蔵が設けられ、最大は奥行が約6㍍、横幅は約123㍍に及び、敷地の中央の作業空間では、その一部に役所などが設けられていました。大事な米を保管するため火気は厳禁とされ、役人が執務した役所とは十分な距離がとられていました。

殿様の米蔵だったので「御」が付いて「新御蔵丁」の地名でしたが、明治時代となり新蔵町となりました。また、新御蔵のあった場所は、現在は徳島地方裁判所などになっています。建設に伴う発掘調査では米俵に付けられた木札が多数発見され、米を計量し俵に納めた村役人の名前が記されていました。木札は責任者を明示しているようで、年貢納入の厳しさが実感されます。



【問い合わせ先】徳島城博物館(☎656-2525 ☎656-2466)

## 9月 City Event Topics

### 4 [月] 災害時に備えて



地震、津波、風水害などの大規模災害に備え、救援物資の供給や優先調達などの協力を行うことを目的として、旭食品株式会社と災害時連携協定を締結しました。

### 16 [土] まちなかに彩りを



市内中心部の道路沿いの植樹帯や花壇に花を植える「花植え会」を実施。約340人の参加者により約3万5千株のマリーゴールドの花を植えることができました。

### 24 [日] 家族みんなで子育てを楽しもう



ふれあい健康館で、チーム育児応援セミナーを開催。男性育休講座やベビーマッサージ講座など、家族みんなで楽しみながら子育てについて学びました。

### 30 [土] 夜の動物園を開催



とくしま動物園 STELLA PRESCHOOL ANIMAL KINGDOMで夜の動物園を開催。来園者は、普段は見ることのできない夜の動物たちの姿に魅了されていました。